

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2020-69246 (P2020-69246A)

【公開日】令和 2 年 5 月 7 日 (2020.5.7)

【年通号数】公開・登録公報 2020-018

【出願番号】特願 2018-206624 (P2018-206624)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 5 月 25 日 (2021.5.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果が特別結果であることに基づいて特典を付与しうる特典付手段と、

遊技者による特定動作を有効動作とする受付有効判定が許容される受付許容状態を発生可能であり、該受付許容状態において前記受付有効判定がなされると、該受付有効判定がなされたことに応じた受付後変化を実行可能な受付状態実行手段と、

遊技者による特定動作の対象を摸した摸画像表示を表示画面内の少なくとも特定領域を用いて表示可能な摸画像表示手段と、

前記特定領域の少なくとも一部を用いる重複演出表示を、前記摸画像表示とは異なる表示として表示可能な重複演出表示手段と

を備え、

前記受付許容状態において前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされているなかで前記受付有効判定がなされた場合、該受付有効判定がなされたことに応じた受付後変化では、当該受付後変化の 1 つとして、前記摸画像表示が非表示の状態にされるまでの間に、前記特定領域の少なくとも一部を用いる重複演出表示が前記摸画像表示とは異なる表示として現れて、該摸画像表示が視認可能であるものの視認し難くされうる遊技機であって

、

前記受付許容状態として、第 1 受付許容状態及び第 2 受付許容状態を含む複数の受付許容状態が用意されており、

前記受付状態実行手段は、

前記第 1 受付許容状態において前記受付有効判定がなされると、該受付有効判定がなされたことに基づいて第 1 受付後変化を実行可能な第 1 受付状態実行手段、及び

前記第 2 受付許容状態において前記受付有効判定がなされると、該受付有効判定がなされたことに基づいて第 2 受付後変化を実行可能な第 2 受付状態実行手段

を有しており、

前記第 1 受付許容状態には、前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされている区間と、前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされていない区間とが含まれているが、それら区間のいずれにおいても前記受付有効判定がなされうるようになっており、

前記第2受付許可状態には、前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされていない区間は含まれず、前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされている区間のみが含まれており、当該第2受付許可状態では、前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされているなかでのみ前記受付有効判定がなされうようになっており、

前記第1受付許可状態のうち前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされている区間で前記受付有効判定がなされた場合と、該受付有効判定がなされずに前記摸画像表示が表示されているなかで当該第1受付許可状態が終了される場合とのいずれであっても、前記重複演出表示として同じ態様が前記摸画像表示が非表示の状態にされるまでの間に現れるとともに、該同じ態様は、前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされていない区間で前記受付有効判定がなされた場合であっても現れるようになっており、

前記第2受付許可状態において前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされているなかで前記受付有効判定がなされた場合は、前記重複演出表示としての特別態様が前記特定領域の一部を用いるかたちで前記摸画像表示が非表示の状態にされるまでの間に現れるが、該特別態様は、前記第2受付許可状態で前記受付有効判定がなされずに当該第2受付許可状態が終了されて前記摸画像表示が非表示にされるときには現れないようになっており、

さらに、

前記受付許可状態が発生するよりも前に特定の前演出表示が表示される場合があり、該特定の前演出表示は、当該受付許可状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされ、

前記受付許可状態において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記受付有効判定がなされた場合、該受付有効判定がなされたことに応じた前記受付後変化が実行開始される時点において前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、該受付後変化が実行途中の状況にあるなかで非表示にされる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下を抑制することが求められる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果が特別結果であることに基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による特定動作を有効動作とする受付有効判定が許可される受付許可状態が発生可能であり、該受付許可状態において前記受付有効判定がなされると、該受付有効判定がなされたことに応じた受付後変化を実行可能な受付状態実行手段と、

遊技者による特定動作の対象を摸した摸画像表示を表示画面内の少なくとも特定領域を用いて表示可能な摸画像表示手段と、

前記特定領域の少なくとも一部を用いる重複演出表示を、前記摸画像表示とは異なる表示として表示可能な重複演出表示手段と

を備え、

前記受付許可状態において前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされているなか

で前記受付有効判定がなされた場合、該受付有効判定がなされたことに応じた受付後変化では、当該受付後変化の1つとして、前記摸画像表示が非表示の状態にされるまでの間に、前記特定領域の少なくとも一部を用いる重複演出表示が前記摸画像表示とは異なる表示として現れて、該摸画像表示が視認可能であるものの視認し難くされうる遊技機であって、

前記受付許容状態として、第1受付許容状態及び第2受付許容状態を含む複数の受付許容状態が用意されており、

前記受付状態実行手段は、

前記第1受付許容状態において前記受付有効判定がなされると、該受付有効判定がなされたことに基づいて第1受付後変化を実行可能な第1受付状態実行手段、及び

前記第2受付許容状態において前記受付有効判定がなされると、該受付有効判定がなされたことに基づいて第2受付後変化を実行可能な第2受付状態実行手段

を有しており、

前記第1受付許容状態には、前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされている区間と、前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされていない区間とが含まれているが、それら区間のいずれにおいても前記受付有効判定がなされうようになっており、

前記第2受付許容状態には、前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされていない区間は含まれず、前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされている区間のみが含まれており、当該第2受付許容状態では、前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされているなかでのみ前記受付有効判定がなされうようになっており、

前記第1受付許容状態のうち前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされている区間で前記受付有効判定がなされた場合と、該受付有効判定がなされずに前記摸画像表示が表示されているなかで当該第1受付許容状態が終了される場合とのいずれであっても、前記重複演出表示として同じ態様が前記摸画像表示が非表示の状態にされるまでの間に現れるとともに、該同じ態様は、前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされていない区間で前記受付有効判定がなされた場合であっても現れるようになっており、

前記第2受付許容状態において前記摸画像表示が前記特定領域で視認可能とされているなかで前記受付有効判定がなされた場合は、前記重複演出表示としての特別態様が前記特定領域の一部を用いるかたちで前記摸画像表示が非表示の状態にされるまでの間に現れるが、該特別態様は、前記第2受付許容状態で前記受付有効判定がなされずに当該第2受付許容状態が終了されて前記摸画像表示が非表示にされるときには現れないようになっており、

さらに、

前記受付許容状態が発生するよりも前に特定の前演出表示が表示される場合があり、該特定の前演出表示は、当該受付許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされ、

前記受付許容状態において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記受付有効判定がなされた場合、該受付有効判定がなされたことに応じた前記受付後変化が実行開始される時点において前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、該受付後変化が実行途中の状況にあるなかで非表示にされる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】